

中小・小規模企業の人材育成基金事業

二次補正予算の人材育成基金事業により、中小・小規模企業が求める人材を確保し、雇用問題にも資する。
予算額は、ジョブカフェ事業(15億円程度)と合わせて140億円、3年間続けて行う事業(効果をチェックしながら逐次改善)。

○事業の趣旨

- ① 普段は大企業に向かいがちな人材を、地域の中小・小規模企業に「橋わたし」する。
- ② 職を失った人やこれから職を求める学生が、地域の中小・小規模企業が求める人材になるよう、分野ごとに必要となる知識、技能を身につけてもらう「実践型研修」を行う。

○事業の概要

(橋わたし)

① 全国の大学、高専の協力を得て、大学生、高専生、求職者向けに行う就職説明会。経営者の顔の見える形での情報発信。
(実践型研修)——現場での実業研修も行う。

- ②-1 商業サービス業、ものづくり、観光、農商工連携の4分野で、商工会議所、商工会等が人材育成コースを開催。
- ②-2 太陽光発電システムの設置、省エネ・バリアフリー改修など、住宅工事に必要な人材を育成。
- ②-3 商店街での創業を支援。
- ②-4 海外市場を目指す中小企業の人材を育成。

○事業の規模

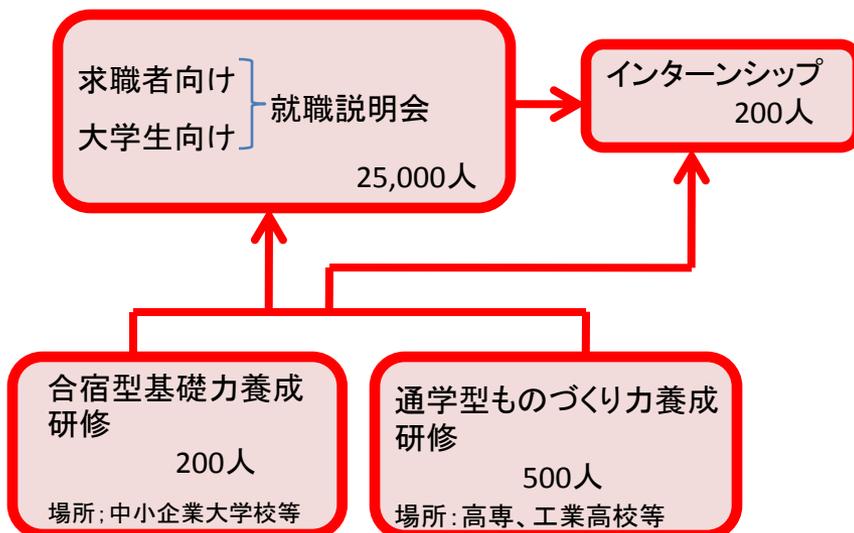
- ① 合同就職説明会は年間25,000社の参加、15,000人の就職を目指す。
- ② 分野ごとの人材の育成を通じて、年間10,000人規模の雇用に結びつける。

橋わたし

実施主体:商工会議所、商工会、中央会 等
場所:大学、高専 等

実践型研修

実施主体:商工会議所、商工会、中央会 等
場所:中小企業 等



<人材育成コース>

・ものづくり	3,000人
・農商工連携	1,000人
・商業・サービス業	7,000人
・太陽光発電システムの設置、 省エネ・バリアフリー改修	1,000人
・観光・集客サービス業	1,000人
計	13,000人

商業・サービス業の創業支援 300人

海外市場の開拓 300社